

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 高野クレーン工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																							
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営理念を明文化し、全従業員が見える位置に掲示を行っている。また、一人一人に理念・社訓・社是を記載したカードを配布している。 ・経営理念を深く理解すべく、全体会議で会社の目指す姿を説明し、グループワークを行い、理念を実践するための行動目標を考える時間を設けている。								8	9														17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の徹底を全体会議や会社のグループラインで発信している。 ・不定期な安全パトロールを行い、抜打ちできちんと法令が遵守されているかチェックしている。																						16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め、全従業員に向け、その重要性を発信している。 ・不当な価格競争や値下げを行わない様、営業へ周知している。																					10			16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす正と負の影響を把握しており、行動に十分配慮しているが、負の影響を及ぼしてしまった場合に迅速に対応ができるよう担当者や責任者を配置している。																							16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産や営業秘密の保護に取り組んでいる。知的財産にはこれまで培った技術、経験、ノウハウを含む。										8.2	9													
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・就業規則内で個人情報保護規定を設け、周知している。 ・個人情報を扱う従業員を最小限にし、情報漏洩防止に取り組んでいる。																							16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・安全パトロール時に元請様への聞き取りを行ったり、こちらからの安全に対する要望をお伝えする等普段から双方向のコミュニケーションに努めている。また、苦情等があった場合は迅速に社員全員へ周知を行い改善に努めている。																						16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5				8		10		12	13	14	15	16	17						
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・【予定】2022年1月までにBCPを策定し、天災時やウイルス感染症流行時(クラスター等)の勉強会の開催や、メーカーによる講義受講を行う。											9		11			13.1					16	17		
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者の指導・育成に取り組んでいる。									8	9													17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●			1	2			5			8					12	13	14	15	16	17					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 高野クレーン工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定めている。 ・差別やハラスメントに関する研修を実施し、常務を相談窓口としている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・全オペレーター及び手元作業員が安全衛生教育を受講している。 ・全体会議で事故事例を元に、検討会や再発防止について議論する時間を設けている。 ・安全パトロールの遂行及び是正報告を行っている。			3					8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・日頃から社員の公正な待遇を心掛け、従来から同一労働同一賃金で対応を行っている。手当等の昇格案件に関しても同一のチャンスを与えている。					5.5			8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇取得の推奨を行っている。 ・残業縮小のための仕事の割り振りや、設備の導入を行い、効率的に業務が行えるよう対策を行っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・人材育成のマニュアルを作成し、個々の成長に沿った教育を行うようにしている。 ・毎年個人面談を行い、技術面の目標立てから内面の指導までを行っている。				4	5.5				8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・定期健康診断を実施し、健康診断後に産業医への検診相談を受け、再検査や治療が必要な社員には受診や通院を勧めている。 ・40歳以上の従業員に対しては会社負担で任意のがん検診も受けるよう指導している。			3						8								17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に性別の違いによる差別的待遇はない。 ・シングルマザーの雇用を行い、働きやすい環境づくりを行っている。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・全体会議の際、営業所の従業員はウェブ(ZOOM)で参加している。 ・非接触型体温計や消毒液の設置を行い、マスク着用を義務付けている。			3						8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・配車システム・請求システム・会計システムをすべてクラウド上で行えるようシステムの入替を行い、業務の効率化、ペーパーレスで業務がスムーズに行えるよう取り組んでいる。 ・全社員が予定変更をすぐに確認できる様、一人一台スマホを支給している。									8	9.1		11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4				8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 高野クレーン工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害化学物質を把握し、適切に管理及び処理に取り組んでいる。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出し把握している。 ・事務所内及び倉庫の電灯をすべてLEDに変更している。 ・冷暖房の温度設定に配慮を行っている。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出し、把握している。 ・ハイブリッド車の導入を積極的に進め、ガソリン使用量の低減に努めている。 ・排ガス対策車を積極的に導入している。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・排ガス対策車を積極的に導入し、機械の入替も積極的に行っている。					6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・細かなごみの分別を行い、リサイクル資源の推進を行っている。 ・弁当がら持ち帰りの徹底。										9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・事業所内に節水器具を使用している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・事務用品、コピー用紙等については認証品を使用している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●								6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7			13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●		・海洋ごみ撤去の作業を受注している。 ・汚濁フェンス等の設置・撤去等の作業を行っている。											12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4			11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 高野クレーン工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・クレーン車の入替を定期的に行っており、常に最新のクレーンを持ち合わせるようにしている。			3.9						9				12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・クレーンを利用したことがないお客様も不安なく利用できる様、無料で伺う現場下見打合せ等を推奨している。 ・社屋はバリアフリー仕様となっており、車いすの方でも利用できる社屋となっている。										9.1	10	11.7							17		
	39	【地域資源】 地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・お中元・お歳暮や御礼品等は熊本県産の物を送り、地域のPRや地産地消を推奨している。		2.3	2.4					7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15		17		
	40	【木質化の取組み】 自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●									7						12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・クレーン作業を通して、道路の整備や地域施設の建築、災害の復旧復興に携わり、地域の方の利便性や安全性、インフラを支えている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	42	【攻めの農林水産業】 地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3	2.4						8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 自治体活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域イベントへの参加を積極的に行っている。 ・保育園の来社見学や訪問見学を積極的に行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・事業所において、防災備蓄や防災グッズを常備している。 ・豪雨災害の経験を教訓に、梅雨時期や雨天が続く日は、全社員へ安全経路の周知を行い、社員が安全に出勤帰庫できるよう配慮している。				4							11.5				13.1			16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・八代市災害時協力事業所として八代市に登録を行っている。	1.5		3	4							10.2	11.5				13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1							
	47	【SDGsの普及啓発】 環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・全体会議でSDGsに向けた自社の取組や、個人がどう参加できるのか考える機会を設け、勉強会を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・職場体験、インターンシップの受入れを積極的に行っている。 ・保育園の来社見学や訪問見学を積極的に行っている。				4						8.6		10.2								17	
	49	【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元学生の新卒採用を募集し、市内推薦校を設けている。 ・県内の高校の進路指導の先生方との交流会に参加し、情報を共有している。				4.4						8.5	8.6									17	
50	【農林水産業の担い手確保】 子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2											12	13	14	15			17		

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。